

いちごドリルプリント

答え合わせ・解説

問1	答え 3 広島県	広島県は瀬戸内工業地域の中核に位置し、自動車工業や造船業、鉄鋼業などが盛んなため、製造品出荷額が非常に高いという特徴があります。農業面では、米の生産が盛んな山形県や果実の生産が盛んな和歌山県とは異なり、この4県の中では畜産の産出額が最も大きくなっています。
問2	答え 2 冬の北西の季節風が中国山地に、夏の南東の季節風が四国山地にそれぞれ遮られ、乾いた空気が流れ込むため。	瀬戸内地方は北側に中国山地、南側に四国山地が位置する。冬は日本海側から吹く湿った北西の季節風が中国山地で遮られ、夏は太平洋側から吹く湿った南東の季節風が四国山地で遮られる。それぞれの風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山地の間にある瀬戸内地方には湿気が取り除かれた乾いた空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なくなる。
問3	答え 4 瀬戸大橋の開通によって、本州と四国が道路で直接結ばれたため	1988年の瀬戸大橋開通は、香川県坂出市と岡山県倉敷市を陸路で直結させました。それまでは船舶による移動が不可欠でしたが、橋の完成により自動車（自家用車や観光バス）で直接四国へ渡ることが可能になり、交通の利便性が飛躍的に向上したことが、観光客の交通手段が変化した直接の理由です。
問4	答え 1 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。	神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートという3つの本州四国連絡橋が整備されたことで、それまで船舶が中心だった四国と本州の間の交通が、自動車（自家用車、トラック、高速バス）へと大きく転換されました。これにより、天候に左右されにくい安定した輸送と、時間の短縮が可能になりました。
問5	答え 1 島根県	全国平均と比較して第1次産業（農業・林業・漁業）の就業者割合が約8%と高く、農林水産業が地域経済において重要な役割を果たしています。愛知県や大阪府といった大都市圏の工業地帯と比較すると製造品出荷額の規模（約1兆円強）は小さいものの、43箇所の温泉地をはじめとする豊かな自然や文化景観を活かした第3次産業（観光業など）も展開されているのが特徴です。
問6	答え 4 山口県	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に周南市、宇部市、岩国市などの沿岸部に石油化学コンビナートが形成されています。そのため、県全体の製造品出荷額において化学工業が占める割合が非常に高く、農業産出額などと比較しても工業中心の産業構造であることがわかります。
問7	答え 1 山口県	本州の西端に位置する山口県は、関門海峡を挟んで九州地方と向かい合っています。北九州市にとっては本州への入り口、山口県にとっては九州への入り口として、古くから人や物の往来が盛んな地域です。選択肢にある広島県や島根県も中国地方の県ですが、九州と直接接しているのは山口県のみです。
問8	答え 3 新潟県と岡山県	新潟県の県庁所在地は新潟市、岡山県の県庁所在地は岡山市であり、どちらも県名と都市名が一致しています。一方で、茨城県の県庁所在地は水戸市、石川県の県庁所在地は金沢市であり、県名とは異なる名称が使われています。全国の約6割の都道府県では県名と県庁所在地名が一致していますが、北関東や北陸、近畿地方などでは異なる名称を持つ県が多く見られます。
問9	答え 4 国際的な知名度が高い世界文化遺産が複数存在するため、外国人宿泊者数が他の県に比べて突出して多い。	中国・四国地方の統計比較において、広島県は地方中心都市である広島市を抱えるため人口規模が大きく、さらに厳島神社や原爆ドームといった世界遺産を有することから、外国人宿泊者数が他の県よりも多くなる傾向があります。香川県は面積が最小で、果実栽培（みかんやオレンジ）や漁業（ハマチ養殖など）に特色があり、山口県は重化学工業や下関のふぐなどの水産業に特徴があります。
問10	答え 2 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。	日本の人口分布において、高知県などの地方では都市部への人口流出（社会減）と出生数の減少（自然減）が重なり、人口ピラミッドにおいて老年人口（65歳以上）の占める割合が非常に高いことが特徴です。対して、愛知県や大阪府などの大都市圏では、地方からの若年層の流入があるため、高知県ほど高齢化率は高くありません。
問11	答え 3 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い	高知市は「太平洋側の気候」に属しています。夏は南東からの湿った季節風が四国山地にぶつかり、上昇気流が発生することで多くの雨が降ります。また、台風の通り道になることも多く、夏から秋にかけての降水量が非常に多くなるのが特徴です。一方で、冬は四国山地が北西の季節風を遮るため、乾燥した晴天の日が続きます。これに対し、冬に降水量が多いのは日本海側の鳥取市、年間降水量が極端に少ないのは瀬戸内側の高松市の特徴です。
問12	答え 3 兵庫県	山陰海岸ジオパークは、京都府（京丹後市）から兵庫県（豊岡市・香美町・新温泉町）を経て、鳥取県（鳥取市）までの日本海沿岸に広がる地域です。山陰地方に含まれる島根県は、独自の「隠岐ジオパーク」を有していますが、山陰海岸ジオパークの構成府県には含まれません。また、東側に隣接する福井県や、南側の瀬戸内海に面する岡山県とも区別する必要があります。
問13	答え 4 瀬戸内の気候	高松市などの瀬戸内海沿岸で見られる気候は「瀬戸内の気候」と呼ばれます。この地域は季節風の影響を受けにくいいため、梅雨や台風の時期を除いて降水量が少なく、日照時間が長いのが特徴です。冬に雪が多い日本海側の気候や、夏に雨が多い太平洋側の気候とは、季節ごとの降水パターンの違いから明確に区別されます。